

# 塗装仕様書（特記）

種類： 外壁用塗膜防水材

仕上げの形状： ゆず肌状・さざ波状

工法： ローラー塗り

素材：

## 使用材料

種類	材料名	ホルムアルデヒド 放散等級	荷 姿
プライマー	アレス水性ゴムウォールシーラー	F☆☆☆☆	15kg
下地挙動緩衝材	アレスクラックホルダー	F☆☆☆☆	20kg
アクリルゴム系塗膜防水材	リベルマイスター 2 I	F☆☆☆☆	16kg
仕 上 塗 料	リベルセラトップ F 中塗	F☆☆☆☆	15kg
	リベルセラトップ F II (B/H=14:1)	F☆☆☆☆	15kgセット

工 程	材 料 名	工 法	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗回数	塗 装 間 隔 (23℃)	
1	下地調整	4.7.4 既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整 4.7.5 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上げ 外壁等の下地調整による。				
2	プライマー	アレス水性ゴムウォールシーラー 無希釈	刷毛 ローラー	0.1 以上	1	8時間以上 7日以内
3	下地挙動緩衝材	アレスクラックホルダー	刷毛	注	2	16時間以上 7日以内
*	増塗り	リベルマイスター 2 I 上水 2~4%	刷毛	0.5 ~1.0	—	16時間以上 7日以内
3	アクリルゴム系塗膜防水材	リベルマイスター 2 I 上水 2~4%	多孔質 ローラー	2.2 以上	2	16時間以上 7日以内
4	仕上塗料	リベルセラトップ F 中塗 上水 3~8%	ウール ローラー	0.13 以上	1	2時間以上 7日以内
4	仕上塗料	リベルセラトップ F II 上水 3~10%	ウール ローラー	0.12 以上	1	—
特記	下地挙動緩衝材は、幅0.2mm~1.0mm未満のひび割れ部及びひび割れ部の延長線上50mm以上に、50mm程度の幅で塗膜厚0.25mmに相当する所要量以上を端部に段差のないように、はけにより塗り付ける。なお、ひび割れが0.5mm以上の場合は、あらかじめひび割れ部に下地調整塗材C-1をすり込む。					

注：アレスクラックホルダーの塗付量は、1回目は1.0kg/m<sup>2</sup>（クラック幅0.2mm~1.0mm）

2回目はクラック幅が0.2mm~0.5mmの場合1.0kg/m<sup>2</sup>、クラック幅が0.5mm~1.0mmの場合は、メッシュ補強をしたのちに1.2kg/m<sup>2</sup>となります。

- ・ 施工は、公共建築工事標準仕様書に基づいて施工願います。
- ・ アレスクラックホルダーの1回目と2回目の塗装間隔は3時間以上7日以内です。
- ・ アクリルゴム系塗膜防水材の所要量は固形分が75%である材料の場合、2.0kg/m<sup>2</sup>以上となりますが、リベルマイスター 2 Iの固形分は69%であるため、所定の塗膜厚を確保するよう換算しています。
- ・ リベルセラトップ F IIの使用時限（可使時間）は5時間です。
- ・ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。
- ・ 製品の取扱いは、それぞれの安全データシート（SDS）に従って下さい。
- ・ ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行って下さい。